



第5回 市川・荷風忌 の お誘い

日本を代表する文豪・永井荷風（ながいかふう）は、1946年（昭和21）1月から、従兄弟で邦楽家の杵屋五叟とともに市川へ移り住み、フランス文学者小西茂也宅への仮寓を経て、独り暮らしの老境生活を送りました。そして、1959年（昭和34）4月30日未明、79年の生涯を閉じました。市民が発起人となって開催された「市川・荷風忌」を、今年も開催します。

終焉の地市川から、小西家での荷風を中心に想いを馳せたいと思います。

講演では、近年公表された小西茂也氏の荷風についての「メモ資料」についてお話いただきます。

ビデオ上映 「荷風のいた街」

講演 「小西茂也と荷風」 秋山征夫氏

2013年（平成25） 5月 3日（金・祝）

14時30分～16時30分（開場 14時）

先着220名

会場 市川市 グリーンスタジオ（市川市生涯学習センター2階）（無料・申込不要）

講演後にフロアトークや、終了後に希望者で大黒家にて懇談会も予定



『荷風と市川』表紙より

上映作品：「荷風のいた街」（2007年）【29分】

橋本敏男著『荷風のいた街』をもとに、人々の証言を交えて、晩年の荷風の足取りをたどる。

監修＝市川市映像文化センター、キルトプランニング

製作＝市川市民映像制作グループ

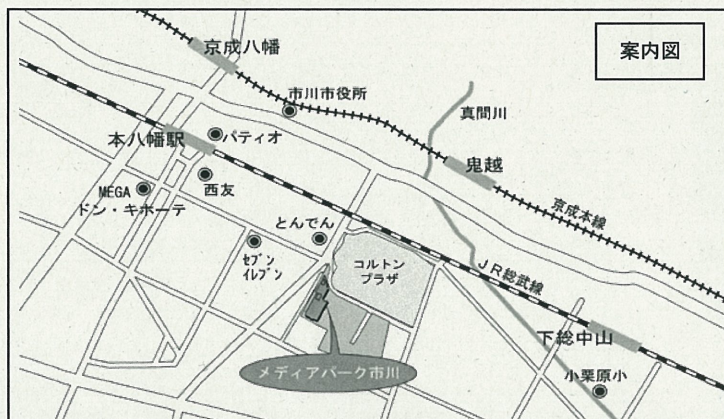
講演：秋山征夫（あきやまゆきお）氏プロフィール

1944年生まれ。小西茂也氏の長女の夫。

東京外国語大学スペイン語科卒。TBSに勤務し、2004年退社。

著書：『荷風と市川』（慶應義塾大学出版会、2012年）

市川市中央図書館（1階）やグリーンギャラリー（2階）でも、荷風関連展示を行います。



呼びかけ人 「市川・荷風忌」実行委員会

秋山忠彌（江戸史研究家）
岡本文子（和洋女子大学教授）
梶山俊夫（画家）
神作光一（歌人）
神田重幸（東洋大学名誉教授）
木谷喜美枝（和洋女子大学教授）
吉清英夫（月刊「いちかわ」編集発行人）
能村研三（俳人）
橋本敏男（文筆家）
葉山修平（作家）
増山孝子（大黒家女将）
山崎敬生（風の会）
吉井道郎（作家）
吉原 廣（劇作・演出家）

問い合わせ 〒272-0015 市川市鬼高1-1-4

市川市生涯学習センター（メディアパーク市川）2階

市川市映像文化センター

TEL 047-320-3334 FAX 047-320-3356

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cul06/>

（月曜休館）

市川市では、平成25年7月下旬に、生涯学習センターに「文学ミュージアム」が誕生し、開館記念展として「永井荷風展」を開催します。